

よしむら あきら  
吉村 昭

\* 昭和2年5月1日 東京都生まれ  
\* 平成18年7月31日 没（79歳）



## ○ 略歴

昭和28年 (26歳) 病気のため大学を中退、文学を志す  
昭和30年 (28歳) 丹羽文雄主宰「文学者」に参加  
昭和38年 (36歳) 「少女架刑」刊行  
昭和41年 (39歳) 「星への旅」で太宰治賞受賞  
昭和48年 (46歳) 「戦艦武蔵」「関東大震災」などで菊池寛賞受賞  
昭和54年 (52歳) 「ふぉん・しいほるとの娘」で吉川英治文学賞受賞  
昭和60年 (58歳) 「破獄」で読売文学賞ならびに芸術選奨受賞  
「冷い夏、熱い夏」で毎日芸術賞  
昭和62年 (60歳) 日本芸術院賞受賞  
平成6年 (67歳) 「天狗争乱」で大佛次郎賞受賞  
平成9年 (70歳) 日本芸術院会員  
「闇にひらめく」が今村昌平監督により映画化。この作品は、「うなぎ」としてカンヌ国際映画祭パルムドール（最優秀作品賞）を受賞した  
平成10年 (71歳) 長崎来訪100回を記念して「長崎奉行」に就任  
平成16年 (77歳) 日本芸術院第二部長（文芸）

## ○ 主な受賞歴

昭和41年	第2回太宰治賞	「星への旅」
昭和48年	文藝春秋読者賞	「深海の使者」
	第21回菊池寛賞	「戦艦武蔵」「関東大震災」
昭和54年	第13回吉川英治文学賞	「ふぉん・しいほるとの娘」
昭和59年	第36回読売文学賞	「破獄」
	第35回芸術選奨文部大臣賞	「破獄」
昭和60年	第26回毎日芸術賞	「冷い夏、熱い夏」
昭和62年	第43回日本芸術院賞	
平成6年	第21回大佛次郎賞	「天狗争乱」
平成12年	第4回海洋文学大賞	

## ○ その他の代表作

海の史劇(昭47)、冬の鷹(昭49)、海も暮れきる(昭55)、桜田門外の変(平2)、島抜け(平12)、彰義隊(平18)、死顔(平18)